

**沖縄県竹富町出身の青年海外協力隊員がグアテマラから帰国！
4月26日に石垣市で講演会開催**

楠田恭子さんは、グアテマラのほぼ中心に位置し、国鳥として知られるケツァールが生息する地域で有名なバハベラパス県の県都サラマ市で、環境教育の隊員として約1年9ヶ月活動し2018年3月末に帰国しました。沖縄県八重山郡竹富町から初めての現職教員派遣です。

サラマ市役所の職員と共に、小学校での環境教育の授業を行ったり、市民や様々な団体、大学生、タクシーやバスの運転手などにゴミについての研修を実施したりしました。また、市役所や研修施設でのゴミの分別と資源ごみのリサイクルの仕組みづくりにも取り組みました。

市民の環境意識を変えることは大変難しいことですが、ゴミ拾いの活動や様々な研修を通じて、多くの人々と知り合いになれ、少しずつ市役所の同僚の意識の向上やゴミ処理の仕組みの改善が見られました。

帰国後、楠田さんは竹富町立船浦中学校に戻り、英語教師として勤務します。授業の中でも語学の学習方法や異文化体験、環境問題などの話を子どもたちに伝えたいとのこと。また、4月26日に学力向上推進委員会があり、その中でグアテマラでの経験について講演する予定です。

楠田さん曰く「グアテマラで生活して改めて日本文化の素晴らしさを実感しました。海外を目指す人も日本の文化をたくさん学んだり、身につけたりしてから海外に出ると、海外の人たちとより良いコミュニケーションが取れると思います。英語の習得も大切ですが、沖縄県の観光化やオリンピックの開催を考えると、スペイン語など英語以外の言語の必要性も出てくると思います。自分の興味がある言語や文化を学ぶことは世界を広げることだと思います」

講演会日時：2018年4月26日（木）14：25～14：55

（※平成30年度竹富町学力向上推進委員会の中で講演。詳細は別添。）

場所：竹富町役場2階（沖縄県石垣市美崎町11番地1）



幼児にゴミの分別指導をしているところ



地元の民芸品を作る人たちへの研修

別添

平成30年度竹富町学力向上推進委員会日程

- 1 日時 平成30年4月26日（木） 13:20～15:00
2 場所 竹富町役場2階 大ホール

司会 教育課長補佐 花城 正憲

1	開会のことば（3分）	・・・	会長 居原田 晃 （町校長会会長・上原小校長）
2	会長あいさつ（10分）	・・・	会長 仲田 森和 （町学力向上推進委員長） （町教育委員会教育長）
3	激励のあいさつ（7分）	・・・	沖縄県教育庁八重山教育事務所 所長 宮良 永秀 （八重山地区学力向上推進委員長）
4	平成30年度町学力向上推進について（25分）	・・・	事務局長 前三盛 敦 （町教育委員会教育課長）
5	質疑・応答（10分）		
	休憩（10分）		
6	講演（35分）		
	14:25～14:55	・・・	船浦中学校 教諭 楠田 恭子 演題『青年海外協力隊（グアテマラ）活動報告』
7	閉会のことば（3分）	・・・	副会長 井本 由尚 （竹P連会長）

【本件に関する問い合わせ先】

沖縄国際センター 市民参加協力課 西原/亀谷
Tel:098-876-6000 E-mail: oictp@jica.go.jp